

平成 25 年 10 月 10 日 (木)
公益財団法人 河川財団

記者発表資料

美しい多摩川を見ながら休憩・交流ができる「多摩川交流センター」が 10 月 17 日からオープンします。

川崎市幸区古市場の多摩川の堤防上(国道 1 号の直上流)に、散策やジョキング、サイクリング、河川敷公園利用など多摩川を訪れる人々が、美しい多摩川を見ながら休憩や交流等ができる「多摩川交流センター」が 10 月 17 日(木)から一般オープンします。

この「多摩川交流センター」は、多摩川を利用する人々を対象に利用者間の交流促進や河川利用の快適・利便性の向上などを目的に、当河川財団の公益目的事業の一つとして関係者のご理解とご協力のもとに日本宝くじ協会の助成も受けて、その整備を進め完成させたものです。

つきましては、施設のオープンに先立ち、来る 10 月 15 日(火)15 時 30 分から開所式を同センター内にて、関係者(川崎市役所、幸区役所、地元自治会、国土交通省京浜河川事務所、幸警察署、川崎商工会議所、施工等の関係業者)の参列を得て、執り行ないます。

※詳細は、別紙・多摩川交流センターの施設概要および場所を参照して下さい。

発表記者クラブ

川崎記者クラブ

問い合わせ先

公益財団法人 河川財団

東京事務所 次長 山田 政雄

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 11-9

住友生命日本橋小伝馬町ビル

電話 03-5847-8306

<http://www.kasen.or.jp>

「多摩川交流センター」施設の概要について

1. 施設整備の背景

- ・多摩川においては、散策やジョキング、サイクリング、河川敷公園等利用など、その河川利用者は年間約 2 千万人とたいへん多く、都市部における貴重な癒しの空間として多くの方に利用されています。
- ・しかしながら、一般利用者が利用できる交流の場等の施設がほとんどないことから、快適な利用や人と川とのふれあいの確保という面では必ずしも十分とは言えない現状にあります。

2. 施設の目的

- ・このような背景を踏まえて、「多摩川交流センター」は、公益財団法人 河川財団の公益事業の一環として整備したものです。
- ① 一般の河川利用者を対象とした交流促進施設として、交流・休憩スペースや水洗トイレ、シャワー等を整備して、利用者間の交流促進や河川利用の快適・利便性の向上を図ります。
- ② 休憩スペースは、地元自治体・自治会や河川管理者等の公共的な広報等にも利用できます。
- ③ 地震等の災害が発生した時の緊急避難場所や救援・救護活動、情報発信等の活動拠点として活用可能です。
- ④ 施設の一部に川崎リバーサイドパーク(ゴルフ場)の受付機能を設けます。

3. 施設の場所

- ・川崎市幸区古市場地先(多摩川の右岸堤防川裏の平場)・・・裏面参照

4. 施設整備工事の期間

- ・平成 25 年 4 月から 10 月上旬まで

5. 施設の開所式およびオープン

- ・開所式：平成 25 年 10 月 15 日(火) 15:30～1 時間程度
- ・オープン：平成 25 年 10 月 17 日 7:00 から (入場無料)

6. 施設の開館時間

- ・開館時間(4 月～10 月：7:00～19:30、11 月～3 月：7:30～17:30)
- ・ただし、第 1・3 火曜日および年末年始/12 月 31 日～1 月 2 日は閉館

(施設全景パース)



本施設の建物仕様

- ・鉄骨造平屋建て(一部塔屋有り)屋上オープンスペース

建坪面積：約 185 m² (56 坪) 幅=29.12m×奥行=6.37m 高さ=4.75m

多摩川交流センターの場所

